

第4次大府市犯罪のないまちづくり基本計画（案）に対する意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	<p>犯罪は減っているが、自転車盗が他の犯罪に比べて多い。無施錠による被害が多いと思うが、自転車盗が発生している場所や状況を整理し、行政として取り組めることをして欲しい。</p>	<p>市民の身近な犯罪である自転車盗の対策として、犯罪発生情報等を参考に、地域及び警察と連携し、防犯啓発活動等を実施してまいります。</p>
2	<p>大府警察署（仮称）の新設について、警察力が強化されることは勿論であるが、警察署新設による防犯意識の高揚や市民との協働の観点も必要である。</p>	<p>大府警察署（仮称）の新設を確実なものとし、早期に設置されるよう県に協力するとともに、引き続き、市民、自治会等、事業者、警察及び市並びに関係機関が相互に連携、協力しながら一体となって犯罪のない安心して安全に暮らせるまちづくりを推進してまいります。</p>
3	<p>高齢者世帯、女性単身世帯などの犯罪弱者世帯を対象とした警報機設置補助金などを設けてはどうか。 また、高齢者に防犯ブザーを配布して欲しい。</p>	<p>第4次基本計画は、地域安全・防犯活動の指針と位置付けており、女性・高齢者への防犯対策に関する個別の施策につきましては、「大府市犯罪のないまちづくり事業計画」におきまして、具体的な施策を推進してまいります。</p>
4	<p>防犯診断はだれを対象に、どのように行われているか。 個人宅でも申込すれば、防犯診断を受け、具体的なアドバイスを受けることができるシステムがあると良いと感じた。</p>	<p>防犯診断は、警察官等の専門家を講師として、地域の方と共に歩いて複数宅を巡回することから、地域単位での申込みとしており、自治区等から市や警察に申込をいただいております。</p>
5	<p>防犯カメラの設置に当たっては、個人のプライバシー保護のために、自治区等の住民からの要望がある場所への設置をすることと、防犯カメラの具体的な設置計画があれば基本計画に記載して欲しい。 また、防犯カメラのデータが乱用されないよう、データ使用の基準等も示して欲しい。</p>	<p>防犯カメラの設置及び取扱いは「愛知県防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」等に準じて行っており、引き続き、個人のプライバシー等に十分に配慮して、防犯カメラの設置を推進してまいります。</p>

6	<p>性犯罪は犯罪と意識しない子どもでも起こす可能性があるため、保育園児からの性教育が大切だと思う。</p> <p>学校教育だけでなく、保育園・幼稚園での性教育も重要だと考えており、計画に記載して欲しい。</p> <p>また、子どもを性犯罪の加害者としないために、保護者への性教育も必要だと考えている。</p>	<p>第4次基本計画におきましては、新たに重点施策として規範意識の向上のための啓発と教育の充実を盛り込んでおり、道徳教育や防犯教室等を通じて、社会秩序維持の基本となる規範意識の向上を図ってまいります。</p>
7	<p>再犯防止について、記載されているが、具体性が感じられない。</p> <p>具体的に記載することが難しいのであれば、条例制定など検討してはどうか。</p>	<p>第4次基本計画は、地域安全・防犯活動の指針として位置付けており、再犯防止対策に関する施策につきましては、「大府市犯罪のないまちづくり事業計画」におきまして、具体的な施策を推進してまいります。</p>
8	<p>以下のとおり、文章の修正の提案をする。</p> <p>今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「再犯者であることから」を「再犯者であることなどから」に変更 <p>(2)更生保護団体への支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「犯罪防止活動」を「犯罪予防活動」に変更。 ・「更生保護団体の事業」を「更生保護団体の活動」に変更 <p>(3) 就労・住居の確保・・・利用推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サービス」を「各種サービス」に変更 <p>(4) 犯罪や非行をした・・・立ち直り支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「敬遠するのではなく市民、学校」を「敬遠するのではなく、市民の理解と協力を得ながら、学校」に変更 ・「再び犯罪に手を染めない」を「再び犯罪や非行に手を染めない」に変更 	<p>ご提案いただきましたとおり、修正いたします。</p>